

令和元年度湘南地区まちぢから協議会防災訓練

湘南地区まちぢから協議会防災訓練が、10月6日(日) 柳島小学校グラウンド・体育館で開催しました。今年のテーマは**“来て・見て・体験”**

1. 体験コーナー : 起震体験車・濃煙体験車・消防自動車試乗(子ども消防服着用写真撮影) 初期消火訓練(水消火器体験)
2. 学ぼうコーナー : 防災グッズによる非常時の対応・洪水災害への対応を学ぶ
3. 展示コーナー : 家庭用備蓄品展示、備蓄の啓蒙

地域住民(子ども・親子含む)の防災についての啓発・意識の向上を図る訓練を実施。各自主防災会(防災リーダーおよび一般参加者、親子連れの家族も多数参加、平塚市須賀新田の方々)、消防分団員、中島中学校生徒(ボランティア)および柳島小学校・中島中学校の先生方、行政より柳島小学校・中島中学校の配備職員、防災対策課、平塚市役所危機管理課、総勢220名の参加となりました。



開会前の全員が集合、中島中学校生徒(ボランティア)も整列



塩崎副市長の開会式での挨拶



茅ヶ崎警察署生活安全課長の振込詐欺注意

体験コーナー



消防自動車に子ども消防服を着用し、その場で写真を撮らえました



日頃体験できない火災時濃煙体験が出来ました



消防分団員の指導で水消火器で初期消火の大切さを学んだ

体験コーナーでは、いろいろな器具や道具で災害時の体験ができます。防災訓練に参加することで日頃からどうすれば減災につながるか体験できますよ!!



阪神淡路大震災の震度を体験

湘南地区まちぢから協議会防災会では区内の皆さんが減災につながる学習や体験できる場所の提供に努めています。皆さんからのアイデアを提案してください。

"学ぼう"コーナー



洪水・避難方法等の説明会場

防災対策課による、洪水の危険性・避難方法等、わかりやすく説明した。中島中学生による"防災かるた"、ビニール袋を使った"ポンチョづくり"等身近な物を使ったグッズの作り方を教えていた。親子で参加してダンボール"簡易トイレ"汚物の固め方に目を向けていた。



防災かるた会場



大型ポリ袋で作ったとは思えない"ポンチョ"が出来ました



簡易搬送用具、階段も4人で搬送できる簡易担架



ダンボール簡易トイレ
家庭での備蓄に必要

"展示"コーナー



非常持出し品・備蓄食品の展示

避難時の持出し品・備蓄食品等はどれくらい必要かを展示。また、食品等のローリングストックの考え方を担当防災リーダーがわかりやすく説明していた。



柳島小学校体育館内訓練会場

湘南地区まちぢから協議会の防災訓練は、3つの項目を順番に毎年開催しています。令和元年度は1についての訓練を実施しました。

1. 湘南地区内に居住する住民（特に子ども・親子等）の防災についての啓発・意識の向上をはかる訓練。
2. 湘南地区として各自治会（自主防災会）が同じ目的を持った訓練。
3. まちぢから協議会としての訓練。

日頃から災害に備え、事前の備えがあなたを守ってくれるはずですが、まずは防災について知ることから。いつか来るその時、防災に対する知識が役立ちます。防災訓練に参加しましょう!!